

# 私情協 ニュース NO.4

## 公益社団法人 私立大学情報教育協会 平成23年度 私立大学情報環境調査の概要

平成23年12月

**本協会の加盟校を対象に標記の調査を開始しました。調査の概要、項目は以下の通りです。**

本協会では、私立大学が教育研究活動の基盤環境として備えるべき情報環境の整備充実を促進するため、現状の点検及び将来計画を通じて、今後取り組むべき課題を整理する調査を実施することにしました。教育・研究活動に必要な情報環境を自己点検・評価することで、教育・学習支援、FD支援等に有用な情報環境の課題を整理し、計画的な改善に取り組むことが可能になると考えております。集計・分析結果は「平成23年度私立大学情報環境白書」として平成24年5月の総会で報告いたします。  
お手数を煩わせ誠に恐縮ですが、全学的な視点で関係部署とお打ち合わせいただき、平成23年12月31日迄に回答いただきますようお願い申し上げます。

※1 本調査では、大学・短期大学の負担を軽減するため、本協会のWebサイトからオンラインで回答いただくことしております。  
サイトへの接続には、パスワードが必要です。詳しくは、平成23年12月1日付で郵送いたしました「平成23年度私立大学情報環境基本調査への協力について(お願い)」をご覧ください。なおフィアウォールの設定等により回答ページに接続できない場合には、Webサイトに掲載のファイルを印刷の上、回答をA4にてお送り願います。

※2 本調査での情報環境とは、コンピュータ、マルチメディア、LAN装置及び施設、教育・研究用のソフトウェア・データベース、教材・資料等のコンテンツ、事前・事後学習システムなどの教育システム、情報通信技術の支援組織・体制等を範囲としています。

※3 調査に記載の「現状」又は「現在」とは平成23年度、「3年後」とは平成26年度を指します。

### < 施設・設備及びセキュリティ環境の点検 >

#### 1. 学内ネットワーク (LAN)

- (1) 学内ネットワーク整備の課題を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 学内ネットワーク高速化の現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。

#### 2. ユビキタス環境

教室、研究室、自習室、食堂等の施設で有線・無線で学内LANに接続できる場所の割合について、現状及び3年後を回答して下さい。

#### 3. コンピュータの整備状況

現在の教育・研究用コンピュータ台数の現状及び3年後について、回答して下さい。

#### 4. 教室のマルチメディア化

- (1) 現在の大学の全教室数を回答して下さい。  
(2) 上記の内、マルチメディア化された教室数及び授業録画機能のある教室の数を「内数」として回答して下さい。また、マルチメディア教室及び授業録画機能の「割合」を回答して下さい。

#### 5. 情報セキュリティ対策

- (1) 情報セキュリティ事故による影響は、社会・経済全体にも波及する可能性があり、大学執行部で取り組むことが極めて重要ですが、現状について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 情報セキュリティ対策まどのレベルが中心となって取り組まれていますか、現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(3) 情報セキュリティポリシーの策定状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(4) (3)で◎に回答の場合、情報セキュリティ対策をどのような考え方で実施しているか、下欄に記入して下さい。  
(5) 情報セキュリティ対策に取り組んでいる場合、現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(6) 私立大学情報教育協会では大学の情報セキュリティ対策の自己点検・評価リストを公開し、定期的な自己点検・評価を提案していますが、実施状況の現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(7) 上記◎に回答の場合、その理由を下欄に記入して下さい。  
(8) 災害時の教育・研究情報の保全、教育・研究業務の継続、安否確認などの重要性が指摘されています。災害時の対策をどのように考え、取組んでいますか、可能な範囲で下欄に記入して下さい。

#### 6. 教育研究でのクラウドコンピューティング(以下「クラウド」と言う)の利用について

- (1) クラウドの組織的な利用を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 上記(1)の①～③に回答の場合、現在クラウドを利用している目的及び3年後に想定される目的を回答して下さい。(複数回答可)  
(3) 上記(1)の①～③に回答の場合、利用している教育・研究及び業務の内容を下欄に記入して下さい。  
(4) 上記(1)の④に回答の場合、計画・検討している時期を右欄に記入して下さい。  
(5) 上記(1)の⑤に回答の場合、その理由について、現状及び3年後に想定される理由を回答して下さい。(複数回答可)

### < 教育・学習支援環境の点検 >

#### 1. 学習支援システム(LMS)の利用

- (1) 学習支援システム利用の現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 学習支援システムを利用している内容を現状及び3年後について、回答して下さい。(複数回答可)

#### 2. 授業中の理解度把握への対応

- (1) 授業中の理解度把握のために、クリックャー、携帯電話、パソコン等の対応状況の現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 上記①から③に回答の場合、その内容及び効果について、下欄に記述して下さい。

#### 3. eラーニングの実施

- (1) eラーニング実施に対する取組みの現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。  
(2) 現在eラーニングを実施している主な学部・学科名、具体的な内容について記入して下さい。

<b>4. 授業での多機能携帯端末の利用</b>
(1) 多機能形態端末の授業への導入の現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 現在多機能携帯端末を授業に導入している主な学部・学科名、具体的な内容について記入して下さい。
<b>5. 学習ポートフォリオシステムの利用</b>
(1) 学習ポートフォリオシステムを利用している状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 上記①から③に回答の場合、利用している主な学部・学科名、具体的な内容、効果などについて記入して下さい。
<b>6. 学生カルテの利用</b>
学生カルテシステムを利用している状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
<b>7. コンテンツのアーカイブ化</b>
(1) 教育・学習コンテンツをアーカイブ化して利用することについて、現状及び3年後を一つ選び回答して下さい。
(2) 上記(1)の①②に回答の場合、コンテンツの内容について、現状及び3年後に該当する項目を選び回答して下さい。(複数回答可)
(3) ユーチューブ等のオープンなコンテンツを大学として利用しているかどうか、現状及び3年後を一つ選び回答して下さい。
<b>8. 情報通信技術(ICT)を利用した学外との連携</b>
(1) 情報通信技術を利用した大学連携、産学連携の実施状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 上記①から③に回答の場合、学外との連携にクラウドを利用しているかどうか、現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(3) 情報通信技術を利用した学外との連携内容について、実施している主な学部・学科名、具体的な内容、効果などを下欄に記入して下さい。
(4) 情報通信技術を利用した高大連携(例えば、高校への出前授業、大学授業への関心の呼びかけ、基礎学力の育成等)の実施状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
<b>9. 教育・学習支援の体制・内容</b>
(1) 教育・学習支援体制の構築状況を現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 支援体制(組織)の名称を記入して下さい。
(3) 支援組織の構成を回答して下さい。
(4) 現在及び3年後の支援内容について、回答して下さい。
<b>&lt;FD支援の点検&gt;</b>
<b>1. 情報通信技術(ICT)を活用した教育改善に対する研修</b>
(1) 情報通信技術を活用した教育改善に対する研修について、現状及び3年後の取り組みを一つ選び回答して下さい。
(2) 上記で、①、②に回答の場合、具体的な内容、効果などについて下欄に記入して下さい。また、
<b>2. 授業改善計画の実施</b>
(1) 教員の教育改善意欲を喚起するため、教員全員に授業の改善計画等を毎年作成させる等の取組みが望まれます。現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 上記①、②に回答の場合、具体的な内容、効果などについて下欄に記入して下さい。また、
<b>3. 情報活用力等の研修の実施</b>
(1) 教員の情報活用力を高める研修が望まれますが、現状及び3年後について、一つ選び回答して下さい。
(2) 上記①、②を回答した場合、具体的な内容、効果などについて下欄に記入して下さい。
<b>4. 学外連携による教育改善のFD研究</b>
(1) Webサイトを利用して教育改善に向けたFD研究を学外と連携していますか。現状及び3年後の取り組みについて、一つ選び回答して下さい。
(2) 上記①から③を回答の場合、具体的な内容、効果などについて下欄に記入して下さい。
<b>&lt;情報通信技術(ICT)活用の授業の点検&gt;</b>
<b>1. 情報通信技術を活用している授業科目の割合について、下欄に回答下さい。</b>
<b>&lt;教育情報公表の点検&gt;</b>
平成23年度から、大学の教育情報をインターネット等で公表することが義務化されたことに関し、大学としての取り組みの状況を現状と3年後について、回答して下さい。
<b>1. 教育情報公表の組織的取り組み</b>
大学の教育情報をインターネット等で公表することに、組織として現在どのように取り組んでいますか。一つ選び回答して下さい。
<b>2. 教育情報公表の状況</b>
(1) 平成23年度から「公表が義務化されている項目」について、現在の取り組みを回答して下さい。
(2) 「公表が努力義務化されている項目」について、現状及び3年後の取り組みを一つ選んで回答して下さい。
(3) 「国際的な観点や各大学の戦略に基づき公表が考えられる任意の項目」について、現状及び3年後の取り組みを一つ選んで回答して下さい。
<b>3. 外部に分かりやすい教育情報公表の工夫</b>
(1) 教育情報はWeb上で外部から分かりやすく、簡単に閲覧できることが望まれますが、義務化されている項目について、2.(1)で①に回答の場合、公表工夫への対応の現状を一つ選び回答して下さい。
(2) 教育情報公表の改善への取り組みについて、一つ選び回答して下さい。
(3) 上記①、②に回答の場合、具体的な検討の視点を下欄に記入して下さい。
(4) 教育情報の公表を通じて外部からの質問、意見に対応できる仕組みがあるか、一つ選び回答して下さい。
(5) 上記①に回答の場合、その具体的な内容を下欄に記入して下さい。
<b>4. 教育情報の構築体制</b>
(1) 教育情報を収集・分析するために組織として対応する体制や仕組みがありますか。該当する項目を一つ選び回答して下さい。
(2) 上記で①に回答の場合、具体的な内容を下欄に記入して下さい。